

社会福祉法人
三幸福祉会 清華苑
広報誌「はな華」

VOL.12
2023

は な 華

HanaHana



ファッションショーの動画は
YouTube から見る事ができます。
どうぞご覧下さい!



HanaHana

HanaHana
2023年 第12号

2023年12月15日発行
社会福祉法人 三幸福祉会

編集 SEIKAEN Design Lab
〒674-0051 明石市大久保町大窪 3104-1

発行人:池田ひとみ
TEL 078-934-0800
<https://seikaen.jp/>



YOURiki COLLECTION 2023

「ご利用者にとって、一生の思い出になるような特別なイベントを企画したい」そんな思いから、2019年に第1回目のシニアファッションショーを開催しました。素敵な衣装を纏い堂々とレッドカーペットを歩かれるご利用者のお姿に私達職員も大変感動し、関係者や地域の学生の協力も得て、初のイベントは大成功を収めました。コロナ禍の2021年に開催した第2回目は感染対策の為、規模縮小して臨みましたが、感動の大きさは変わる事なく第1回目同様たくさんのドラマが生まれました。そして、コロナ禍を乗り越え、2023年10月1日に多くのご来場者に見守られながら、第3回目の開催を迎えました。今回の法人広報誌HanaHanaは、「養力コレクション2023特集号」として、当日の写真やご出演者・関係者からのコメントをご紹介します。紹介し振り返ります。

はな華
HanaHana
vol.12



コロナ禍を乗り越え、念願のショーが復活！

令和5年10月1日 観覧者が見守る中でシニアファッションショー「養力コレクシオン2023」が開催されました。

今年にはコロナ禍を脱却し、人・モノ・空間など様々な「つながり」をテーマに法人内職員で実行委員会を立ち上げ、音響・撮影・メイク・ご利用者担当・学生担当など、それぞれの役割で本番に向けた調整を重ねていきました。

養力コレクシオンは、ショー当日だけでなく、本番までのプロセスが鍵となっています。「ショーのために保湿しておかなきゃねー」と入念に皮膚の処置をする看護師、「私の服と化粧箱はどこ？」ふと、夜中に不安になられたご利用者を「ショーの緊張感からだろう」とさりげなくフォローする介護職員、数カ月かけて養力ガーデンを手入れしてくれた職員やボランティアの方々。

衣装制作までは介護職員と学生でヘアリングを行い、衣装担当のEYES SHOWサポート様と打ち合わせを重ねました。そして、モデルご利用者は本番で最高のパフォーマンスが出来るように、各事業所の職員と一緒に日々練習に励みました。

本番のランウェイでは、ヘアリングを通して制作されたきらびやかな衣装を身にまとい、穏やかな秋空の下でレッド

カーペットをゆっくりと一歩ずつ進んでいられるご利用者の幸せそうな表情、ご家族の喜ばれる姿など、感動的なシーン溢れる最高の空間となりました。

ショーは終わりましたが、いまでも本番での緊張感や衣装の話共有することご利用者の生活意欲は高く保たれ、「このような経験が出来て幸せです！」「ときいきとされる表情が印象的です。」

参加されたご家族からも、「幸せな表情や「喜びのコメント」をいただき、ショーの後にもマネジメントがずっと続いていることを実感します。

2年前にコロナ禍で開催した時とは異なり、多くの観覧者に見守られる中で開催された今回の養力コレクシオンは、たくさんの方の感動と繋がりをもち、これからの私たちの進むべき道を更に明るく示してくれたように感じます。

そして、三幸福社会による「三者の笑顔を引き出すためのプロジェクト」はこれからも力強く進んで参ります。

最後に、いつも応援してくださったみなさま、ショーの成功だけを信じてご尽力下さった全ての方へこころより感謝申し上げます。

養力コレクシオン 実行委員長

溝部あや



関西福祉大学 社会福祉学部 学生 梶優衣様より

ボランティアとして、シニアファッションショーにヘアリングから関わらせていただきました。ヘアリングの段階では、正直こちら側の自己満足になってしまわないか不安な気持ちがありました。しかしファッションショーの本番は、会場全体があたかくとても素敵な空間で、利用者の方の楽しかったという感想を聞くことができ、私自身とても幸せな気持ちになりました。社会福祉を学ぶ学生として、これから目指すべき福祉とはこういうことなのではないかと感じました。



出演モデル H様ご家族より

大変お世話になり、ありがとうございました。とても貴重な体験をさせて頂き、本人はもちろん親族一同楽しい時間を過ごさせて頂き感謝しております。翌日も写真を何度も見て「この歳になって、こんな事をさせてもらうなんて、なかなかないよね～」と喜んでいました。今後ともよろしくお願ひ致します。



出演モデル M様より

今回はすすいの職員さんに背中を押されて出演を決めました。本番までは普段通りにリハビリを行い健康管理に努めました。一番緊張したのはリハーサルで、本番はあまり緊張せず職員さんから言われていた“笑顔”を意識しました。ファッションショーを終えて「良い経験が出来てよかった」と思っています。これからもすすいに通い健康を維持していきたいです。



介添え職員 明松葵より

今回、実行委員として2回目の参加をさせて頂きました。ご利用者は緊張した面持ちで衣装の着付け等を行われていましたが、レッドカーペットの上では堂々とされており、ご夫婦で手を繋いで歩く姿はとても感動的でした。実行委員として、準備に関わったことは私にとって大変良い経験になりました。



関西福祉大学 藤原慶二先生より

今回、2年振りに盛大にシニアファッションショー「養力コレクション」が開催されたこと、またそこに学生と一緒に関わったことを大変嬉しく思います。このシニア・ファッションショーは華やかな当日だけでなく、そこに至るまでの過程に大きな意味があります。それは生活の連続性の中にある非日常の体験を通じた利用者理解と表現できるものではないでしょうか。こうした過程に学生が関わる機会をいただき、改めてこのような取り組みの大切さに気づくことができました。



ヘアメイク担当 アイハアー 高村様&板谷様より

10名の利用者様を順番にセットし1人10分強でスムーズに終わることができました！髪の長さや量が足りない方もいらっしやったのですがピンやスプレーを使い分けながらアレンジさせていただきました。スタッフさんの素晴らしい対応力のもと 皆さんがとても美しく素敵になられていたのが印象的でした。本番のショーでは、家族様が「綺麗ね～！」と喜んでいらっしゃる姿をみて感動いたしました。何より職員様の熱意に感動いたしました!!清華苑様の素晴らしいイベントにお声がけいただき本当にありがとうございました。

衣装担当 EGAON 様より

改めて、たくさんのお心遣い本当に嬉しかったです。ありがとうございました。それぞれのスタッフさん学生さんの笑顔や、動きや、モデル様ご自身の優しさを感じ、精一杯のパフォーマンスをする事ができました。一夜明けて、しみじみと有り難さを噛み締めております。どうぞ皆様にお礼をお伝えください。



スタッフ限定オリジナル
Tシャツを制作しました！



司会担当職員 イケイケブラザーズ

池原知輝より (写真左)

シニアファッションショーが大成功に終わり大変うれしく思います。私自身司会と言う大役をさせて頂き、当日ご利用者の晴れ晴れとした姿を見て、普段とは一味違う綺麗なお衣裳に包まれた皆様に本当に感動しました。ショーが終わった後「お綺麗でしたよ」と声を掛けると「そう?」と嬉しそうな笑顔。本当に皆様素敵でした！次回開催も心待ちにしています！



介添え職員 藤原亮太より

今回の養力コレクションは事業所としても初参加になりました。出演して下さったO様は自身の結婚式以来のドレスを着ての歩行に不安もあったようですが、本番までの歩行訓練の成果もあり、見事にランウェイを駆け抜けました。体調面の不安もある中、本番を迎え「出演させて頂いてありがとうございます」の言葉を頂き、とても嬉しく特別な一日になりました。

